

A short film by ERIC KOTT
DRAGON HEAT

竜火



監督・製作・脚本・主演 エリック・コット 主演 THE ME 音楽監督 CC double c music group.

友情出演
アニタ・ユン カレン・モク ジャッキー・チュン イーキン・チュン スー・チー ハーレム・コー スティーン・フォン チーフム・チョン グラスホッパー
濱山達也・ザ・モッズ ホフディラン ブラックキャッツ マジック 小島健二・デュアルドリーム 野沢トオル マンディー田中

監督／製作／脚本／主演：エリック・コット

主演：THE ME

音楽：cc double c music group., (代表カール・ウォン&カルバン・チョイ)



友情出演：

香港
アニタ・ユン「金枝玉葉」、カレン・モク「恋する惑星」、
ジャッキー・チュン「欲望の翼」、イーキン・チェン「古惑仔シリーズ」、
スー・チー「夢翔ける人/色情男女」、ハーレム・ユウ、
スティーブン・フォン「美少年の恋」、チーラム・チョン、
グラスホッパー（香港のダンス音楽グループ）

日本
森山達也（ザ・モッズ）、ホフディラン、
ブラックキャッツ、マジック、
小島健二（デュアルドリーム）、
野沢トオル、マンディー田中

上映時間：約65分 カラー作品 ビスタサイズ 1999年 香港映画



これは人と人との物語。中国語を話す男は香港から来た～中国の南部。
日本語を話す少女は札幌から来た～日本の北部。東京で出会い、それぞれ東京に暮らす。
「天安門広場の前で一枚の写真を撮りたい」そんな理由から、二人は東京から北京へと旅立つ。
旅の途中、香港で二人を待ち受けていた運命とは.....

「一期一会」エリックの創作には欠かせない言葉。
デザイン学校に通っていた17歳の頃、同級生のジャン・ラムと意気投合、のちとともにラジオ局
のDJとして番組を持ち、「軟硬天師」を結成し広東語でラップのアルバムを発表
しプラチナ・レコードを獲得。ウォン・カーウアイとの出会いでは金城武主演の「初恋」で彼の
プロデュースのもと監督デビューを果たした。そして1998年の東京、THE MEとの衝撃的な出会
いが「ドラゴンヒート」を生み出した。

エリックは俳優、歌手、DJ、デザイン会社社長など多くの顔を持ち、香港若者文化の
リーダーとして活躍。監督デビュー作「初恋」はちょっとおかしな2組のカップルのキュートな
"初恋"を独特のユーモアセンスと斬新な映像で撮りあげた異色のラブストーリーで、
日本でも大ヒットした。「ドラゴンヒート」ではエリックが製作から監督、
音楽コーディネイト、ポスターデザインに至るまで全て担当した。音楽は「初恋」でもエリックと
コンビを組んだカール・ウォン。映画の中では主役の二人が様々な人に出会う。
森山達也、ホフディラン、ブラックキャッツ、マジックなど大勢のアーティストが出演。
さらに主演級の香港スターがズラリ脇に勢揃いしているのも見逃せない。

～原宿のストリートから生まれた裏通りのヒロイン、THE ME！～
スキンヘッドにドラゴンのタトゥーという女の子。女優、ミュージシャン、ブティックの店員と、
多忙に活躍中。その一見ハードな外見とはうらはらなとってもピュアな内面にエリック・コットが
一目ボレ。今回の主役抜擢となった。97年8月、THE MEとしてスキンヘッドでCDデビュー、
翌年テレビドラマ「奇跡の人」に初出演、そして香港映画出演とまさに90年代のヒップスター！

「ドラゴンヒート」関連商品；「ドラゴンヒート・ヴィジュアルバイツ（仮）」（7月発売／本体予価 ¥1500+税／リトルモア刊）
サウンドバイツ RUBATO（7月発売／¥2,345税込/zetima）THE MEオリジナルグッズは上映劇場、渋谷PINK DRAGONにて発売！

製作：double e studio production ltd 配給：シネマ・ドウ・シネマ+オンリー・ハーツ
音楽協力：zetima 協力：ピンクドラゴン+エーダッシュプロモーション

この映画の収益の一部は国境なき医師団に寄付されます。国境なき医師団は緊急医療援助を目的とした国際的な民間援助団体です。
1971年にフランスで設立以来、のべ1万人が80ヶ国を超える地域で医師や看護婦をはじめとする医療チームが援助活動を行っています。

ピンクドラゴン ホームページ <http://www.pinkdragon.co.jp>

8/7(土)よりモーニング&レイトショー [27(金)まで]

●8/7(土)～13(金) 朝11:15 & 夜8:50 <2回上映>

●8/14(土)～27(金) 朝11:30 & 昼12:50 & 夜8:50 <3回上映>

■前売券1,400円発売中!
(当日一般1,700円、学生1,400円の処)

ホワイトメ田泉の広場M-10右上がる東へ5分

扇町ミュージアムスクエア

TEL 06-6361-0088 www.oms.gr.jp